

# MHF<sup>®</sup>-SW23 PLUG

Part No. Plug:20851-001R RF switch:20549-001E-\*\*

## Instruction Manual

Rev.	ECN	Date	Prepared by	Checked by	Approved by
1	S23071	March 7, 2023	H. Takao	K. Tanaka	Y. Hashimoto
0	S18298	October 15, 2018	Y. Nakagawa	T. Yamauchi	K. Yotsutani

弊社、MHF-SW23 PLUG Connector の取り扱いに際して、本コネクタを安全に御使用頂くことを目的としコネクタの挿入・抜去の手順及び注意点を記述致します。

## 【製品名称と型番】

RF-Connector

名称 MHF-SW23 PLUG

型番 20851-001R

RF-Switch

名称 MHF-SW23 ASS'Y (以下、「Switch」と呼称)

型番 20549-001E-\*\*

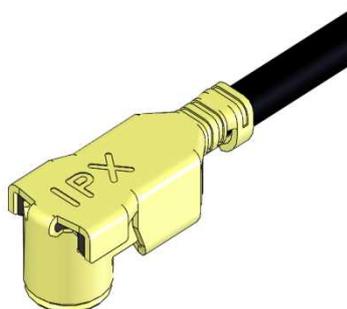


Fig. 1 MHF-SW23 PLUG

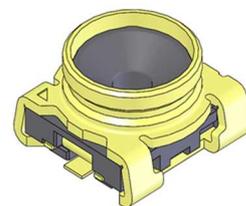


Fig. 2 MHF-SW23 ASS'Y

## 【挿抜 JIG について】

挿抜を行う際、MHF-SW23 PLUG 首部へのストレスを避ける為、下図(Fig. 3)形状の様な JIG を御使用下さい。

MHF-SW23 PLUG は JIG 専用の引っ掛け形状が設置されています。(Fig. 4)

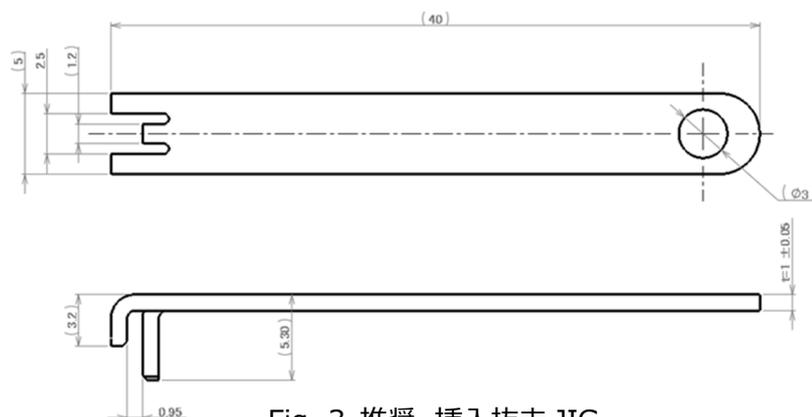


Fig. 3 推奨 挿入抜去 JIG

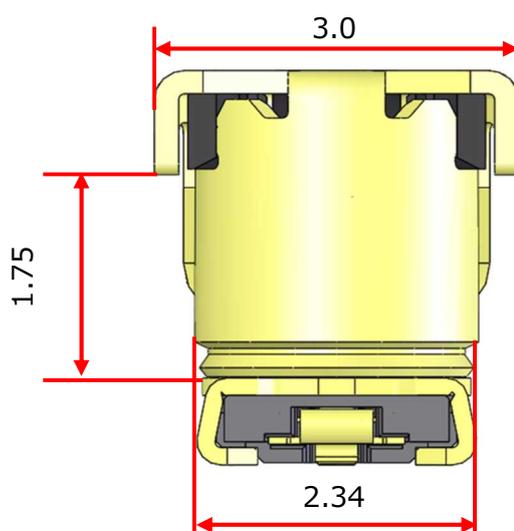


Fig. 4 抜去 JIG 引っ掛け形状配置図

## 【コネクタ挿入手順】

### 1. 手で直接嵌合する場合

#### ① MHF-SW23 PLUG の保持方法

Fig. 5 のように MHF-SW23 PLUG のケーブルを持ちます。

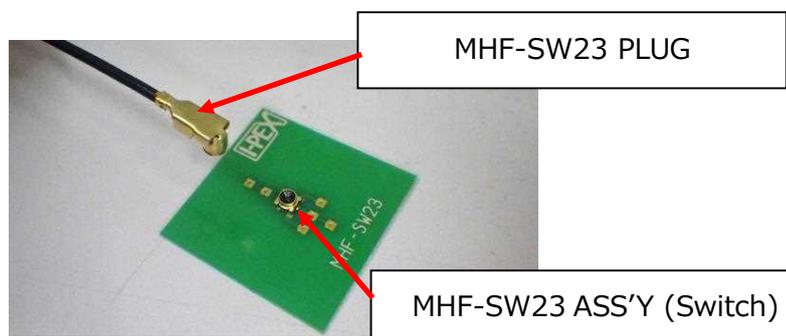


Fig. 5 MHF-SW23 PLUG の保持方法

#### ② MHF-SW23 PLUG のセット方法

Fig. 6 のように、Switch と MHF-SW23 PLUG をセットします。

セットしたら前後左右に軽く動かし、動かないことを確認します。

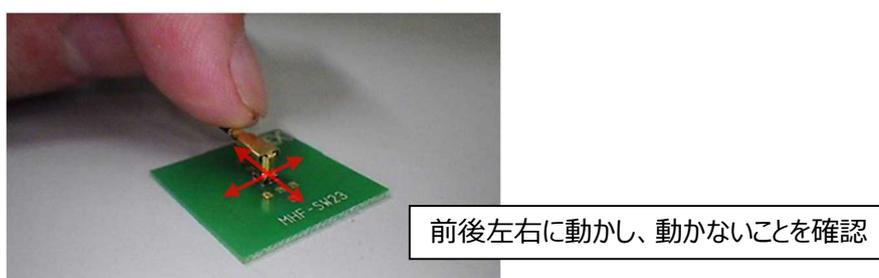


Fig. 6 MHF-SW23 PLUG のセット方法

#### ③ 嵌合方法

Fig. 7 のように、MHF-SW23 PLUG のセンターを真上から押し、カチッという音がすると、嵌合完了となります。

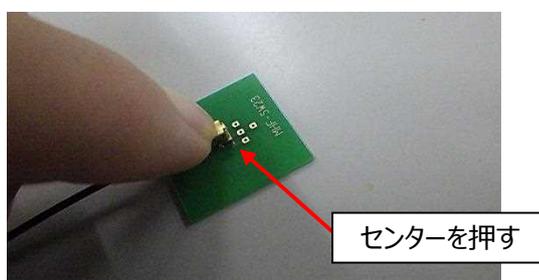


Fig. 7 嵌合方法

**2.挿抜 JIG で嵌合する場合**

- ① ケーブルの反対側から挿抜 JIG を基板と平行にスライドさせて MHF-SW23 PLUG ヘットします。(Fig. 8-a)
- ② ストッパーに当たるまで挿抜 JIG をスライドさせ MHF-SW23 PLUG 全体を抱えるようにします。(Fig. 8-b)
- ③ 基板(switch)に対し垂直に挿抜 JIG を押し、コネクタを嵌合します。(Fig. 8-c)

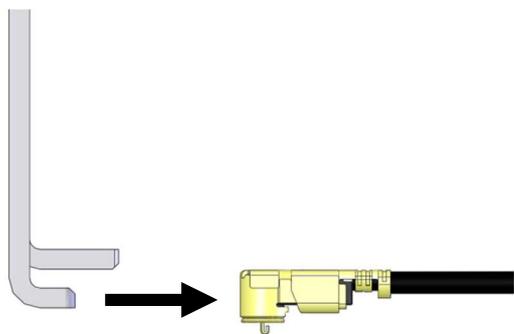


Fig. 8-a Slide

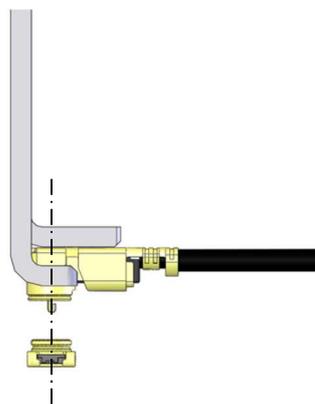


Fig. 8-b Set

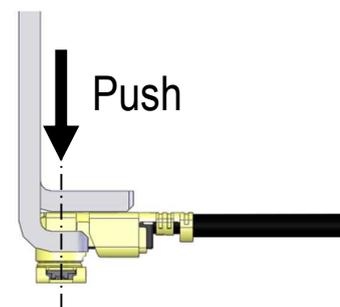
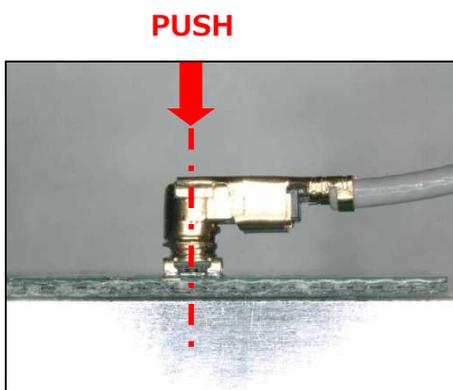


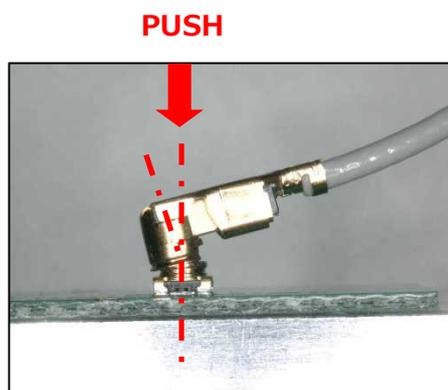
Fig. 8-c Push

**注意事項**

Fig. 9-a のように MHF-SW23 PLUG が基板と平行になるようにセットしてください。  
Fig. 9-b のように曲がったまま嵌合するとコネクタの破損の原因となります。

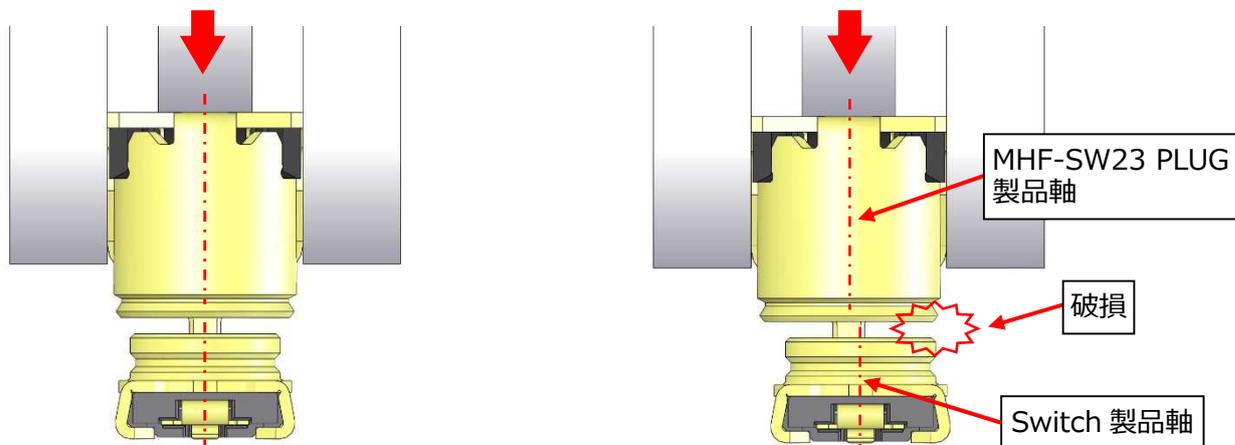


○ Fig. 9-a 正しい状態



⊘ Fig. 9-b 誤った状態

MHF-SW23 PLUG と Switch の軸合わせの際は、コネクタ同士が軽く触れる程度に接触させ、挿入荷重をかけないでください。Fig 10-b のように位置ずれした状態で荷重をかけるとコネクタ破損の原因となります。



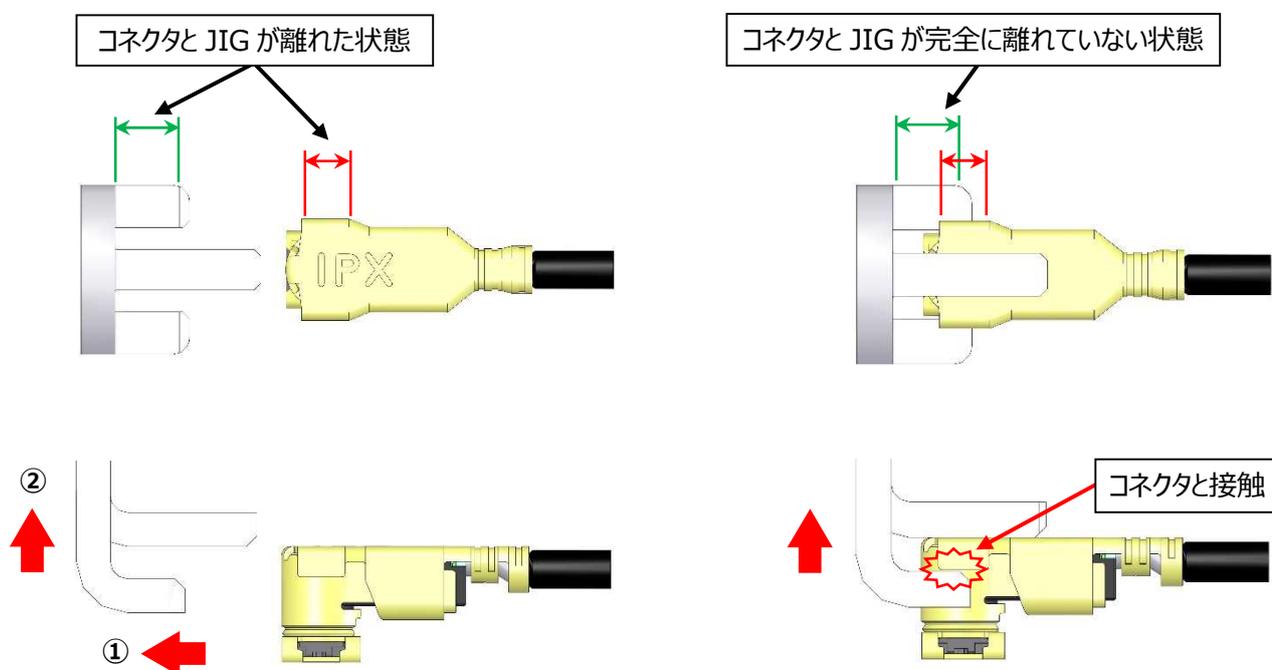
○ Fig. 10-a 正しい状態

⊘ Fig. 10-b 誤った状態

Fig. 11-a のように挿入完了後は、挿抜 JIG を

- ① 基板に対して平行に移動させ、
- ② コネクタから完全に離れた状態で基板と垂直に引き上げてください。

Fig. 11-b のように完全に離さず (赤矢印と緑矢印が交わる箇所) JIG を引き上げた場合、嵌合外れ、半嵌合の原因となります。



○ Fig. 11-a 正しい状態

⊘ Fig. 11-b 誤った状態

## 【コネクタ抜去手順】

- ① ケーブルの反対側から挿抜 JIG を基板と平行にスライドさせて MHF-SW23 PLUG ヘットします。(Fig. 12-a)
- ② ストッパーに当たるまで挿抜 JIG をスライドさせ MHF-SW23 PLUG 全体を抱えるようにします。(Fig. 12-b)
- ③ 基板と垂直に挿抜 JIG を引き上げ、コネクタを抜去します。(Fig. 12-c)

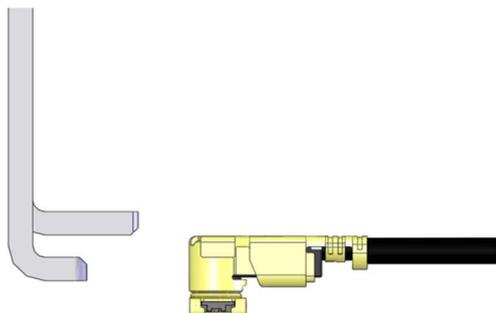


Fig. 12-a Slide

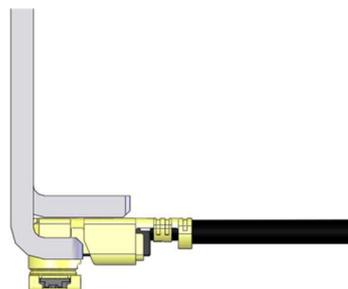


Fig. 12-b Set

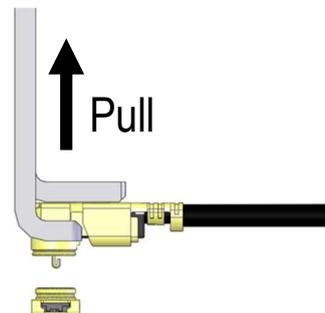


Fig. 12-c Pull

## 【注意事項】

- ・ケーブルを引っ張り MHF-SW23 PLUG の抜去を行わないでください。
- ・挿抜 JIG は必ず基板と垂直に引き上げてください。(Fig. 13)
- ・手で抜去する場合は、挿抜治具と同様に両端の引っ掛け形状を基板と垂直に引き上げて下さい。

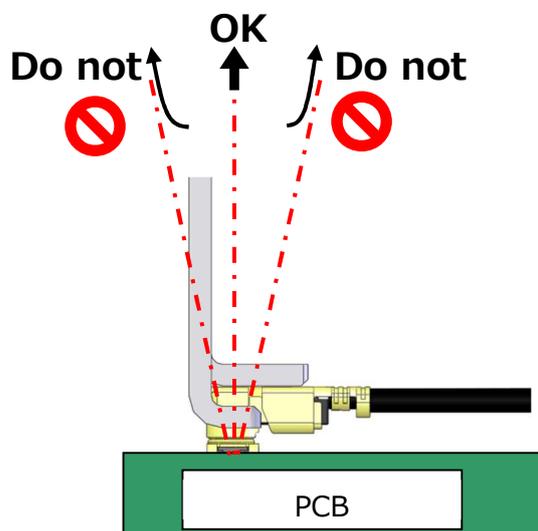


Fig. 13 引張方向

## 【コネクタ取り扱いの注意】

Fig. 14 のように、矢印方向に常に力が加わるようなケーブルの引き回しを行うと、嵌合外れやコネクタの破損等の恐れがありますので、ご注意願います。

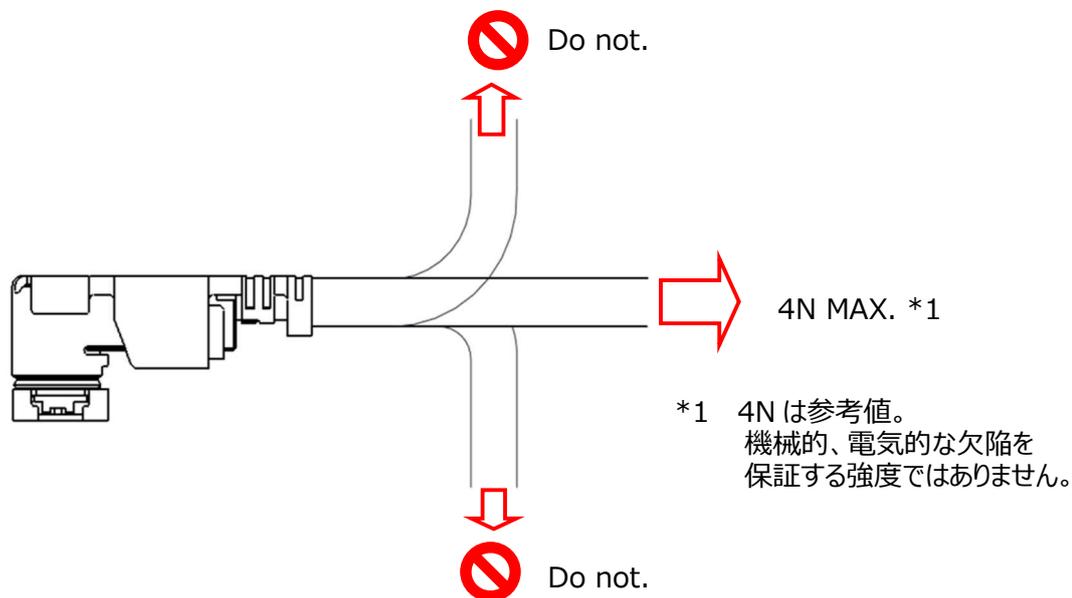


Fig. 14 ケーブル取り扱いの注意